

四賀地区 図書だより

令和4年12月1日号

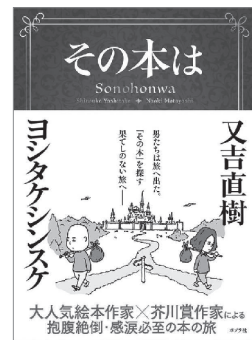
発行 四賀公民館図書視聴覚委員会
(事務局 TEL 64-3112)

新着本の紹介

今回も新着本を中心に表紙の写真をできるだけ多く掲載します。今年度は年6回発行のうち2回をこのような形で紹介してきました。是非、多くの方のご利用をお待ちしております。



『ハヤブサ消防団』
池井戸潤 著



『その本は』
又吉直樹・ヨシタケシンスケ 著



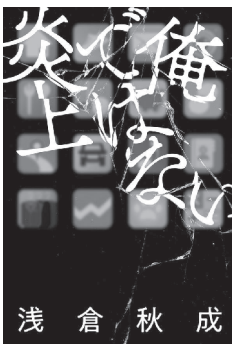
『乱鴉の空』
あさのあつこ 著



『汝、星のごとく』
風良ゆう 著



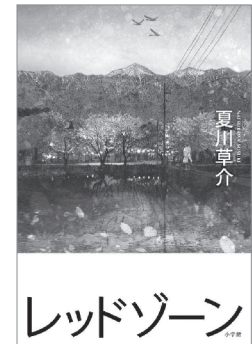
『嘘つきジェンガ』
辻村深月 著



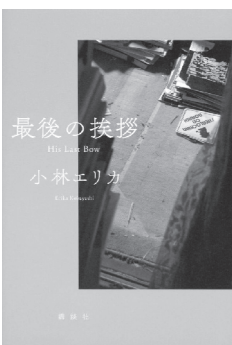
『俺で炎を上げない』
浅倉秋成 著



『#真相をお話します』
結城真一郎 著



『レッドゾーン』
夏川草介 著



『最後の挨拶』
小林エリカ 著



『新! 店長がバカすぎて』
早見和真 著



『競争の番人2 内債の王子』
新川帆立 著

『ぼくらの戦争なんだぜ』

高橋源一郎 著



『女と刀』

中村きい子 著



『落花狼藉』

朝井まかて 著



『ベスト・エッセイ 2022』

日本文藝家協会 編



『パリの空の下で、息子とぼくの3000日』

辻仁成 著



『女の一生』

伊藤比呂美 著



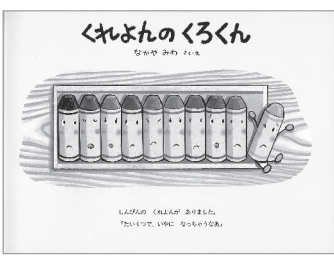
『ハックションあれっ??』

デブ・ラッキ 著



『くれよんのくろくん』

なかやみわさく 著



『90歳になっても、楽しく生きる』

樋口恵子 著



『信州のおばあちゃんたちに聞いた100年後にも残したいふるさとレシピ100』

大和書房編集部 編



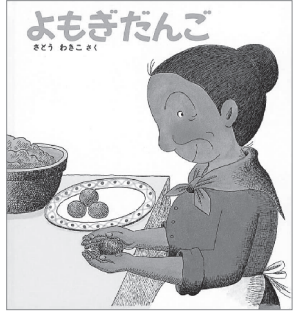
『山岳信仰伝承と景観』

虚空蔵山を中心に 笹本正治 著



『よもぎだんご』

さとつわきこさく 著



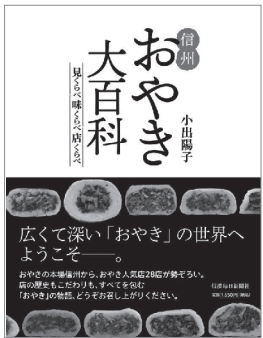
『百歳』 川柳句集

小口風海 著



『信州おやき大百科』

小出陽子 著



お知らせ

四賀公民館図書室
12月13日(火)
職員研修のため
臨時休館となります。

編集後記

「災害時における連携を考える研修に参加した。」連携”つまりご近所、町会、地域とのつながりのこと。防災、減災、は日頃の活動が大きな力となる。「おはよう」「こんにちわ」、挨拶から始まる地域づくりが命を守る第一歩。